

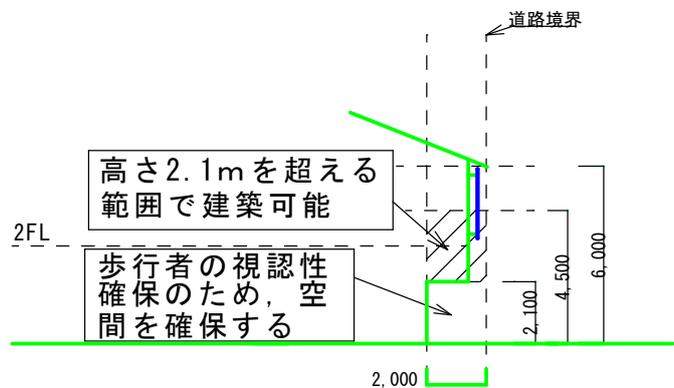
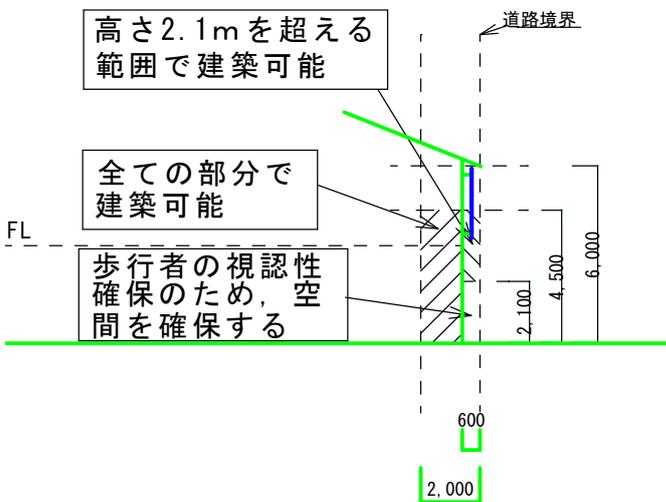
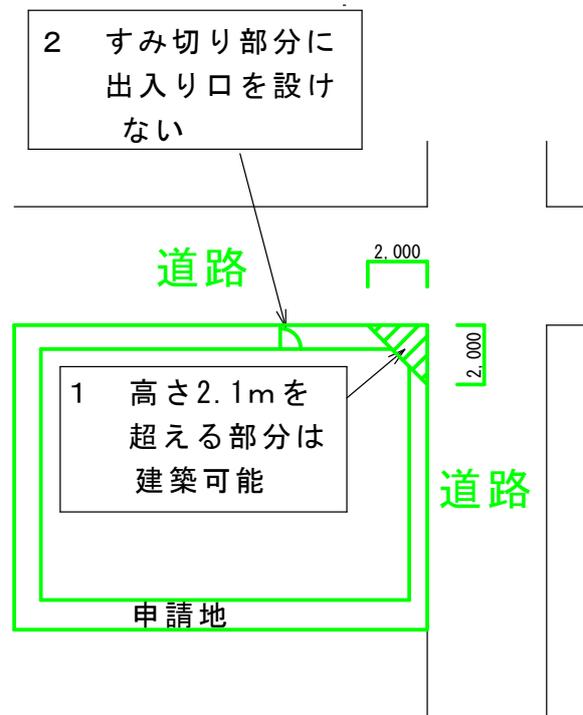
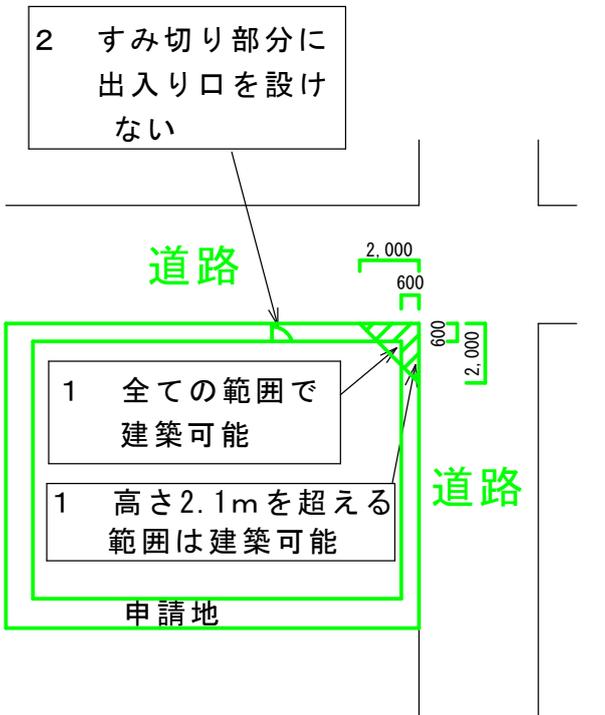
安全上支障がないことの判断基準

自動車等の通過交通が限定的なことから、歩行者の視認性を確保するために道路境界から0.6m、高さ2.1mを空地とすることを安全上支障がないことの判断基準とする。

1及び2に該当することで安全上支障がないと判断する。

歩行者の視認性を確保するためにすみ切り部分の高さ2.1mを空地とすることを安全上支障がないことの判断基準とする。

1及び2に該当することで安全上支障がないと判断する。



1 項 1 号

(袋路 2 項, 3 項道路)

1 項 3 号

(歴史的な街並みの景観の保全及び継承するために必要な道路)